

令和2年6月19日(金)

鳥羽市退職校長会より ICT 教育備品を寄贈していただきます

市内の小中学校の校長を務めた退職者で構成する鳥羽市退職校長会より、市教育委員会へ ICT 教育備品として大型提示モニター17 台など(143 万円相当)を寄贈していただきます。6 月 19 日、同会の橋本満幸会長、勢力吉男理事、小竹覚理事が出席し、市長室にて贈呈式が行われました。



橋本会長は「教育に携わってきた立場から、国が推進する GIGA スクール構想を市が今後進めていく中で、ICT 教育環境整備の一助にして欲しいという思いから会員より寄附を募り、今回の寄贈に至りました。子どもたちのためになれば嬉しいです」と思いを話してくれました。

中村市長は「寄贈していただく備品を活用することで、より生きた授業ができるのではないかと感じています。かつての校長先生方からの寄贈ということで、子どもたちにとっても嬉しいことだと思います」と話し、小竹教育長は「大型モニターは多様な使い方ができ、学習のスタイルも変わってくる。教育現場の状況をよく知っている退職校長会のみなさまに、力添えいただけたことは本当にありがたい」と感謝を述べました。寄贈していただくモニター等は今後市内の小中学校に配置され教育現場で活用されます。